

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「我が事丸ごと」地域づくりプロジェクト
事業主体 (連絡先)	並柳団地まちづくり協議会 (0263-75-3135)
事業区分	(2) 保健、医療、福祉の充実に係る事業 (8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,224,823 円 (うち支援金 : 779,000 円)

事業内容

空き店舗を活用した地域住民の新たな居場所づくり

- 1 こども食堂の運営
- 2 カフェ・軽食の提供 (独居高齢者の個別対応)
- 3 各種講座・相談会の開催 (そば打ち体験、悩み事相談会等)
- 4 洋服等のリユース (無料で収集、お気持ち価格で販売)



【こども食堂の様子】

事業効果

- ・延べ利用者数 4,317 人 (R2.3.31 現在)
 - ・営業日数 229 日、一日平均利用者数 18.9 人
- 1 **子育て**) 放課後、行き場のなかった子どもたちが集える場所ができ、子どものみならず学校や親御さんからも好評を得ている。青少年からここでカフェをやってみたいと言われた、次年度は青少年カフェみたいなものもやってみたい。
 - 2 **高齢者の居場所**) 休憩場所や待ち合わせ場所、また困りごと相談などで多くの高齢者の方に利用いただいた。5月からは将棋サークル・体操サークルの活動をしたいとの申し出がある。
 - 3 **困窮者・身体精神弱者の支援**) 困窮者に対しては気軽に相談できるような雰囲気づくりも大切と感じた。もっと気軽に来られるようにしていきたい。困窮者から支援者へとなるケースがあった、少しずつではあるが活動が実を結び始めている。

【目標・ねらい】

- ① 子育て支援
- ② 高齢者の居場所づくり
- ③ 困窮者・身体精神弱者の支援

※自己評価 【A】

【理由】

- ① 子ども達の居場所として十分な活動が出来たと自負している。
- ② 送迎対応で閉店しなければならぬ事も多かった、もっと協力を募り安定した運営をしなければならない。
- ③ 相談員の厚意により相談回数を大幅に増やした結果多くの事案に対応できた。

今後の取り組み

利用される方たちから自分たちで何かをしたいと声が掛かるようになってきた。住民の誰もが輝ける・積極的になれる場に、そしてそんな街にしていきたい。

問題は収益が少ないこと、来年度からの自立に向け努力しなければならない。

新型コロナウイルスの影響がどこまで続くか分からないが、出来る限りの事はやっていきたい。